

2022年1月13日
丸紅株式会社
株式会社トライアングル
三井 E&S 造船株式会社
横須賀市

無人運航船の実証実験完了のお知らせ

丸紅株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柿木真澄／以下、「丸紅」）、株式会社トライアングル（本社：神奈川県横須賀市、代表取締役：鈴木隆裕／以下、「トライアングル」）、三井 E&S 造船株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：船津勇／以下、「三井 E&S 造船」）および横須賀市（市長：上地克明）が組成するコンソーシアムは、公益財団法人日本財団（所在地：東京都港区、会長：笹川陽平／以下、「日本財団」）の「無人運航船の実証実験にかかる技術開発共同プログラム MEGURI2040」に採択され、2020年2月から横須賀市で自律操船技術の確立を目的とした無人運航船の実証実験（以下、「本実証実験」）を行ってきました。このたび、横須賀市の新三笠棧橋と猿島間にて、既存小型旅客船において離着桟を含めた航行の全ての操船を自動化することに成功しました（*）。

本実証実験において、トライアングルが運航する既存小型船に、三井 E&S 造船が開発中の自律操船技術を適用し、離桟・航行・避航・着桟を含めた全ての操船を自動化する技術を確認しました。本実証実験を通じて確立した自律操船技術を今後社会実装することで、船員の労働負荷軽減や船舶の運航における安全性向上など、船舶業界における課題解決に向けた取り組みが期待されます。

丸紅、トライアングル、三井 E&S 造船、横須賀市は、この技術や経験を活かし、安全かつ持続可能な社会の実現に貢献していきます。

（*）航行時は船員が乗船し、法令順守並びに安全確保の上で実施しました。

<本実証実験当日の様子>



トライアングルが所有する小型旅客船。



写真左より：

武智 康祐（丸紅株式会社 執行役員 航空・船舶本部長）

海野 光行氏（日本財団 常務理事）

鈴木 隆裕（株式会社トライアングル 代表取締役）

船津 勇（三井 E&S 造船株式会社 代表取締役社長）

山口 博之（横須賀市 経済部長）

（写真提供：日本財団）

<関連プレスリリース>

- ・2020年6月12日 丸紅株式会社・株式会社トライアングル・三井 E&S 造船株式会社・横須賀市
「無人運航船の実証実験」

<https://www.marubeni.com/jp/news/2020/release/20200612J.pdf>

<本リリースに関する問い合わせ先>

- 丸紅株式会社
（報道に関して）広報部 報道課 TEL：03-3282-4020
（営業に関して）船舶プロジェクト事業部 TEL：03-3282-9512
- 株式会社トライアングル
営業部 TEL：046-825-7144
- 三井 E&S 造船株式会社
事業開発部 TEL：03-3544-3345
- 横須賀市
経済部 創業・新産業支援課 TEL：046-822-9955

以上